

2025年7月23日
九州旅客鉄道株式会社

100th ANNIVERSARY IN 2025

「由布院駅」開業100周年企画

「由布院駅」は、1925年7月29日(大正14年)に「北由布駅」という駅名で開業し、2025年7月29日(火)に開業から100年を迎えます。100周年を迎えるにあたって、「由布院駅」開業100周年記念ロゴマークの作成や特急「ゆふいんの森」号へのラッピングを行うなど、たくさんのお客さまに由布院へ足を運んでいただけるよう情報発信を行ってまいります。

「由布院駅」開業100周年企画について

(1) 「由布院駅」開業100周年記念ロゴマークの作成

開業100周年を記念して、記念ロゴマークを作成します。
作成したロゴマークは、由布院駅とともに歴史を歩む
特急「ゆふいんの森」号の1編成にラッピングを行います。

【ロゴイメージ】

由布院駅のシルエットと由布院駅正面に望む由布岳、久大本線の路線の特徴でもある一六曲がり表現し、☆マークは由布院駅の場所を表しています。



(2) 特急「ゆふいんの森(Ⅲ世)」号に100周年ロゴマークをラッピング

由布院駅とともに歴史を歩んできた、久大本線を運行する特急「ゆふいんの森(Ⅲ世)」号の1編成に、「由布院駅」開業100周年記念ロゴマークのラッピングを行います。

- ・ 運行期間:2025年7月29日 ~ 2025年9月15日まで
- ・ 使用車両:キハ72系5両 ゆふいんの森Ⅲ世
- ・ 運行区間:博多～由布院

※ 車両運用の関係等で運行期間は変更となる場合がございます。

【ラッピングイメージ】

1号車、3号車、5号車の乗降口付近にロゴマークのラッピングを行います。車両との記念撮影等をお楽しみください。



<由布院駅の主な歴史>

- ・ 1925年7月29日(大正14年)
「南由布駅」と同時に「北由布駅(現在の由布院駅)」が開業
- ・ 1950年1月(昭和25年)
「北由布駅」を現行の「由布院駅」へ駅名改称
- ・ 1975年7月(昭和50年)
由布院駅開業50周年
- ・ 1990年(平成2年)
「磯崎 新」氏設計の新駅舎の完成
アートホール併設、イタリア・フィレンツェ中世の礼拝堂をイメージした吹き抜けなど、現在の由布院駅の完成
- ・ 2003年(平成15年)
1番のりばに「足湯」誕生

<久大本線建設の主な歴史>

- ・ 1912年(大正1年)
大分～湯平間の軽便鉄道敷設願提出、許可
- ・ 1915年(大正4年)
大分～小野屋間が大湯鉄道として開業
- ・ 1919年(大正8年)
建設線の線路名称決定 久大線(久留米～大分間)
- ・ 1922 年(大正11年)
大湯鉄道を国有化し大湯線(大分～小野屋間)に変更
- ・ 1923年(大正12年)
小野屋～湯平間開業
- ・ 1925年(大正14年)
湯平～北由布(由布院)間開業
- ・ 1929年(昭和4年)
豊後森延伸開業
- ・ 1933年(昭和8年)
天ヶ瀬延伸開業
- ・ 1934年(昭和9年)
日田～天ヶ瀬間開通により久大線と大湯線が連絡し、全線開通
- ・ 1937年(昭和12年)
久大線を久大本線に改称